



海と  
生きる

# けせんぬま 復興ニュース

第119号 (平成29年7月1日発行)

【発行】

気仙沼市秘書広報課

〒988-8501

宮城県気仙沼市八日町一丁目1-1

TEL: 22-6600 内線 207・208

FAX: 24-3566 (市外局番「0226」は省略しています)

E-mail: hishokoho@kesenuma.miyagi.jp

※メールアドレスが変わりました



## 災害危険区域内で建築制限適用除外認定を受けて 住宅再建された住居の引っ越し費用を助成します

■問い合わせ先／

住宅支援課

tel: 22-6600 内線485

市ではこれまで、災害危険区域への居住を勧めないという観点から、災害危険区域で住宅再建された方への引っ越しにかかる移転費用の補助を行ってきませんでした。このたび建築制限適用除外認定を受けて住宅再建された方にも、転居する際の負担軽減を目的に、市の独自支援として入居時の移転費用(上限20万円)を助成することとしました。

### ■助成内容／

災害危険区域内で、建築制限適用除外認定を受けて住宅再建された方への入居時の移転費を助成します。

### ■助成額／

入居時の移転費用として、上限20万円

- ・住宅への入居に伴う動産の移転に要した経費の額と、20万円のいずれか少ない額が助成額として決定します。

### ■対象となる方／

次のいずれの条件も満たす方

- ・本市の建築制限適用除外認定を受けて建築し、住宅再建した方
- ・現在他の助成制度を利用していない方

### ■申請に必要な書類／

#### ①被災住宅と移転住宅の位置図

- ・住宅地図の写しなど

#### ②被災住宅に居住していたことが確認できる資料

- ・世帯全員の住民票の写しなど

#### ③移転住宅に居住していることが確認できる資料

- ・世帯全員の住民票の写しなど

#### ④り災証明書

#### ⑤被災住宅の所有者がわかる資料

- ・登記事項証明書または平成23年度固定資産税課税明細書

### 【建築制限適用除外認定】

居室の床面の高さが基準水位を超え、津波に対して1級建築士が安全と認める場合などに受けられる。この認定を受けると、災害危険区域内でも住宅再建が可能。



- ・これから災害危険区域内に住宅再建を予定している方は、住宅支援課での建築制限適用除外の申請からお願いします。
- ・すでに建築制限適用除外認定を受けて災害危険区域に住宅を再建されている方には、個別に通知します。

#### ⑥市税等納付状況確認同意書

- ・申請時に記入

#### ⑦住宅取得にかかる請負契約書

#### ⑧住宅建築工事にかかる完成図書(配置図、平面図、立体図)

#### ⑨建築基準法による検査済証

#### ⑩動産移転費の実費額にかかる見積書・領収書の写し

#### ⑪事業完了後の写真(2枚)

#### ⑫建築制限除外認定通知書の写し



# ✓ 復興祈念公園整備にかかる 基本計画についてお知らせします

■問い合わせ先／  
総務課  
tel：22-6600 内線221

市では、東日本大震災による犠牲者に対する追悼と鎮魂の場、防災への思いを新たにする場、地域の再興を実感しつつ、未来永劫の安寧を祈る場として、復興祈念公園の整備を計画しています。

整備予定地については、津波被災地域に囲まれ、一方で将来的にも津波浸水の恐れがなく、海を望むことができ、地域再興が実感できる「陣山」に決まりました。

整備面積は約2.3ヘクタールで、平成29年度から事業を進め、平成31年度中の完成を予定しています。

今後有識者、地域代表者、行政による「復興祈念公園施設検討委員会」を設置し、公園内の詳細について検討する予定です。

## 復興祈念公園整備基本計画

### ■整備予定地／陣山

#### ◀陣山の特徴▶

第18共徳丸の打ち上げに象徴されるような大津波や、津波火災などで壊滅的な被害を受けた鹿折地区・内湾地区を眼下に望み、気仙沼湾の入り口までをも一望できます。

### ■主な施設／

祈りの場（頂上付近）、モニュメント（祈りの場内）、駐車場・トイレ（入口付近）、あずまや、待避所など

### ■完成予定時期／平成31年度中

### ■整備計画／

- ・四方を見渡せる特徴を活かし、海と復興する“まちなみ”が望めるようにします。
- ・だれでも苦勞なく通えるように整備します。
- ・整備にあたっては復興交付金を活用するほか、モニュメントなどは寄附による整備を目指します。
- ・配置する施設の詳細については、今後有識者・市民を交えた検討会を通じて検討します。



◀ 整備予定地「陣山」の位置



▲ ★視点から見た陣山。破線の範囲に公園が整備される予定です。



## ✓ 東北復興水産加工品展示商談会2017が 開催されました

■問い合わせ先/  
水産課  
tel:22-6600 内線514

6月6日(火)から7日(水)にかけて、被災地の水産加工業者の販路回復と拡大を目指す「東北復興水産加工品展示商談会2017」が、仙台国際センターを会場に行われました。東北の水産商談会としては最大規模で、今回が3回目の開催です。

当日は、青森、宮城、福島などの114社の水産加工関係者が参加。本市からも14社が出展し、国内外から集まった仕入れ担当者へ各社の新商品や自慢の一品のPRを行いました。

また、同時に各種セミナーも催され、販路の回復・拡大に取り組む企業など、多くの方が聴講しました。



▲会場の様子

### <当日行われたセミナーの内容>

- ・震災から6年～被災地水産業について語る～
- ・水産物輸出に求められる認証～HACCP/MEL～
- ・魚と放射能～水産物の放射能調査について理解を深めるために～
- ・被災地水産加工品の輸出の取組に関する報告会

### <パネルディスカッション>

- ・水産物・水産加工品の販路回復・開拓への取組
- ・バイヤーからの視点～アジア・豪州市場への輸出成功のための秘訣とは～

## 「みやぎ県民防災の日」気仙沼市総合防災訓練

## ✓ 災害対策本部図上訓練を実施しました

■問い合わせ先/  
危機管理課  
tel:22-6600 内線261

6月8日(木)に、災害対策本部図上訓練を市役所ワン・テン庁舎2階大ホールで実施しました。この訓練は、東日本大震災などの災害経験をもとに、6月12日の「みやぎ県民防災の日」に合わせ、毎年行っているものです。

訓練は気仙沼警察署、陸上自衛隊、海上保安署、その他の防災関係機関も参加し、プレーヤー(訓練を受ける側)とコントローラー(訓練を仕掛ける側)に分かれ行われました。東日本大震災規模の地震が発生したという想定で行われ、想定時間は災害発生から1時間は実時間、その後は72時間経過後を想定して実施しました。

訓練に参加した災害対策本部対応職員と各関係機関は、時間の経過とともに次々と伝えられる被害情報の収集と伝達や、関係機関どうしの連携を通して、災害時の動きを再確認しました。

11月4日(土)

### 「津波総合防災訓練」を実施予定です

11月5日(日)の「津波防災の日」に先立ち、市民の方々も参加できる全市一斉の「津波総合防災訓練」を実施する予定です。訓練の詳細は後日お知らせしますので、ぜひご参加ください。



◀ 訓練の様子





## ✓ 本吉地区サポート事業所が移転しました

■予約・問い合わせ先／  
高齢介護課  
tel:22-6600 内線402

応急仮設住宅や災害公営住宅、防災集団移転団地の見守り活動を実施している本吉地区サポート事業所が、大谷中学校仮設住宅の集約化に伴い、6月20日に事務所を移転しました。

移転先の特別養護老人ホーム春圃苑内には、これまで同様、生活援助員（L S A）を配置し、応急仮設住宅や災害公営住宅、防災集団移転団地を巡回訪問し、見守りや声掛け・相談業務を行います。

### 【移転先】

- 住所／本吉町中島358番地3 特別養護老人ホーム春圃苑内
- 連絡先／tel:42-3100

## ✓ 『住宅再建相談会』を開催します

～住宅金融支援機構「災害復興住宅融資制度」～

当日は市住宅支援課職員も出席しますので「気仙沼市の住宅再建に関する支援制度」についてもご相談いただけます。

■予約・問い合わせ先／  
住宅金融支援機構  
お客様コールセンター  
tel:0120-086-353

### ■相談の期日・場所など

日程	場所	その他
7月28日(金)	中央公民館3階 会議室3・4	・受付時間は午前10時から午後4時まで。電話での予約が必要です。個別相談の時刻は申し込みの際にお知らせします。 ・民間金融機関も参加し、住宅ローンに関する相談にお応えします。
7月29日(土)		

## ✓ 女性のための面接相談を開催します

家族・人間関係の問題、パートナーからの暴力などについて、ひとりで悩んでいませんか？専門の相談員が対応し、秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。

■問い合わせ先／  
地域づくり推進課  
男女共生推進室  
tel:22-6600 内線334

### ■相談の期日・場所など

相談内容	日程	時間	場所
女性のための面接相談 (毎月第2水曜日実施)	7月12日(水)	午前10時～午後5時 (最終受付:午後4時)	予約の際に ご案内します
D V等の悩み面接相談 (毎月第3水曜日実施)	7月19日(水)	午前10時～午後4時 (最終受付:午後3時)	

■対象／一般女性（被災の有無にかかわらず相談できます）

### ■その他／

- ・相談料は無料です。
- ・当日の申し込みも可能ですが、予約の方が優先となりますので、事前に相談専用電話（tel:24-5988）にご連絡ください。

